

苫小牧市立沼ノ端中学校

沼中だより

学校教育目標 「高い知性」 「豊かな心情」 「強い身体」



令和4年 9月30日(金) 第6号

〒059-1301 東開町6丁目1番2号

TEL:0144-55-0340 FAX:0144-55-0341

HP:<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/numanohata-jhs/>

令和4年度の折り返し前の危機 ～天災は忘れる前にもやってくる～

校長 能登 敬久

台風一過とともに苫小牧では紅葉が始まり、ナナカマドの実が道に広がり、うろこ雲の空に渡り鳥の群れが南に向かう光景が見られるようになりました。

9月は本校にも感染拡大の波が押し寄せ、6学級が閉鎖となり大変ご心配をおかけしました。教育計画を再設定し、学校祭の内容を厳選し、縮小、分散開催、無観客として実施いたしました。今後もテストや進路説明会、後期日程が続くため、感染状況を踏まえて、慎重かつ柔軟に教育活動、学年を越える活動、部活動等を再開してまいります。

さて、北海道では7月に太平洋沿岸の「津波浸水想定」が発表され、沼ノ端地区も浸水域に達していることが示されました。本校では、東日本大震災の起きた2011年から、9月の防災訓練で垂直避難の訓練を続けています。また、総合的な学習の時間のふるさと学習では胆振の有珠山や東北地方での防災教育を実施していますが、地球環境の著しい変化により想定を越える事態にも対応する力を身に付けておくことが急務となっています。

津波の多い東北地方の三陸では、「てんでんこ」という言葉が受け継がれており、「てんでばらばらでもいいから、とにかく逃げて自分の命をまず守る」ことを伝えています（自助）。本校は「自分で考え、判断し、行動して、表現する」という資質・能力の育成を目指し教育活動を展開していますが、非常事態の際にそれらの資質・能力が発揮できる本物の力に近づけたいと考えています。そのため、従来の避難訓練に加えて、予告をしない避難訓練を開始し、より浸水危機から逃れるための第2の避難場所の確保についても検討しています。

また、東日本大震災で長い期間、避難所生活を余儀なくされた時、被災者であった中学生が復興支援の一員として活躍していたことが、当時の人々の生きる力になっていたと話題になりました（共助）。胆振東部地震を経験している本校でも私たち大人や子供たちが地域の一員として、沼ノ端地区の生きる力となるための準備を進めていかなければなりません。そのためにも、地域の幅広い見守り活動、お祭りやラジオ体操などの地域行事を通して、お互いの顔が見え、支え合える繋がりを広げておくことが沼ノ端中学校校区でも大切です。

さらに行政の指導の下、学校は地域住民と合同避難訓練や避難所開設訓練などにも着手し、非常事態に備える防災・減災教育により（公助）の意識も高めておくことが必要です。

令和4年度の折り返しとなりました。後期もコロナ感染や災害、その他の非常事態も想定し、健康と安全を第一に感染症対策と学びの保障の両立を図ることができるよう全力を尽くしてまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



分散開催とした学校祭

学校祭の特別日課が始まった後に新型コロナウイルス感染による学級閉鎖措置がとられたため、学校祭はやむなく内容を縮減することとし、学級単位の活動を中心に限られた時間での準備、そして当日は分散による開催としました。

全校生徒が一堂に会することができない点は残念でしたが、こうしたいつ起こるか分からない課題に向かったり、新しいあり方を考えたりすることは今後にとっても必要となる大切な姿勢であることが改めて確認できました。

また、お楽しみバザーの準備にあたっていただいたPTAの皆様には、計画段階から急遽の日程変更等にもご対応をいただき大変ありがとうございました。生徒たちはちょっとリッチな気分でのアイスにとっても喜んでいました。

※保護者の皆様への動画配信は、来週を目途にお知らせできる予定です。現在動画や写真を編集中ですので、準備が整いましたら改めてお知らせいたします。



9/16 第1部
開祭式は各教室
で動画視聴にて
行いました

9/16 第1部
展示作品
左：6組切り絵
右：1年貼り絵



9/16 第1部
展示作品
2年行灯



9/21 第2部
ステージ発表
3年ショートコ
ント



9/21 第2部
ステージ発表
3年ダンス披露

各種表彰について

<第38回学校給食作文コンクール>

中学生の部 1学年	最優秀賞	さん
	優秀賞	さん
中学生の部 2学年	優秀賞	さん
中学生の部 3学年	優秀賞	さん
	優秀賞	さん

<第57回夏休み読書感想文コンクール>

優良賞	2年	さん
優良賞	3年	さん

高校生インターンシップ

本校卒業生で苫小牧東高校1年生のさんとさんが高校生インターンシップとして2日間来校しました。教職や看護の道を目指しているとのことで、授業やその他の仕事について学びました。また、卒業生に学ぶ会ではプレゼンテーションソフトを使い、3年生に受験勉強や高校生活について講演をしていただきました。お互いに年代も近く、中学生にとっても高校生にとっても有意義な時間とすることができました。



10月の相談室の予定

■スクール・カウンセラー

12日(水) 12:00~16:30頃まで

※今回は初めて午後の実施となっています

■心の相談員

※今月の予定はまだ確定しておりませんが、毎月火・木曜日を基本に12:00~16:00の時間帯にて行っておりますので、同様の見込みです。確定次第、生徒の皆さんにお知らせいたします。

<お知らせ> 来週も少し暖かい日がありそうですので、冬服の準備期間を1週間延長することとし、冬服の着用開始は10月11日(火)からとします。